新しい左京区基本計画づくり

ニュースレター　第4号

発行日　平成２１年７月２８日
発行者　左京区役所区民部総務課
Tel 771-4235
Fax 771-6900

次期左京区基本計画の策定を進めています

　左京区役所では，左京区のまちづくりの指針である「左京区基本計画」（平成１３年１月策定）が，平成２２年１２月に終了するため，平成２２年度内に新たな区計画を策定する予定です。

　策定に当たっては，区民の皆様に素案作成前の段階から参画していただくため，住民円卓会議の開催や意見募集を通じて，区民の皆様の左京区への思いを生かした計画づくりを進めます。

左京区の未来をつくる区民会議　を設置しました

　次期区基本計画の策定に当たっては，市政協力委員連絡協議会会長及び自治連合会会長等で構成する「左京区住民円卓会議」と，学識経験者や地域で活動されている方等で構成する「次代の左京まちづくり会議」からなる「左京区の未来をつくる区民会議」を設置しました。

　「次代の左京まちづくり会議」は，様々な分野の視点から区計画を推進する会議として，円卓会議とも相互に連携しながら，次期区計画の策定委員会として，計画策定に取り組みます。

「左京区の未来をつくる区民会議」と「次期左京区基本計画の策定」についてのイメージ

左京区の未来をつくる区民会議

20年度は
2回開催

21年6月30日に
第1回を開催

左京区住民円卓会議

市政協力委員連絡協議会会長28名と自治連合会会長等28名

地域別の意見交換

意 見

策 定

次　期
左京区基本計画
（案）

次代の左京まちづくり会議

分野別の意見交換

学識経験者や地域で活動されている方　16名

20年度アンケートを実施

反 映

新たな左京区基本計画策定に向けての意見募集の結果　回収数：３５３

左京区住民円卓会議の開催状況（平成２０年度）

◆第１回◆　平成２０年１２月３日開催
（グループ討議のテーマ）
①まちの現状を把握しよう
②まちの特色や個性を考えよう

◆第２回◆　平成２１年２月１０日開催
（グループ討議のテーマ）
①１０年後に残したい，このまちの宝
②１０年後に向けて，わたしたちができること

◆委員構成◆（敬称略・五十音順◎は座長，○は副座長）

上野　み代子（左京女性連絡協議会会長）
太田　ひとみ（岡崎中学校ＰＴＡ会長）
大西　義男　（上高野学区市政協力委員連絡協議会会長）
黒松　文子　（松ヶ崎民生児童委員協議会会長）
笹岡　隆甫　（未生流笹岡次期家元）
朱　　暁凡　（公募委員・京都大学大学院法学研究科学生）
鈴鹿　可奈子（株式会社聖護院八ツ橋総本店取締役経営企画室長）
土井　健資　（株式会社土井志ば漬本舗代表取締役社長）
中野　三郎　（花背自治振興会会長）
那須　　将　（公募委員・京都大学農学部森林科学科学生）
長谷川　綉二（ボーイスカウト北星地区協議会会長）
○深町　加津枝（京都大学大学院地球環境学堂准教授）
藤井　照源　（新洞社会福祉協議会会長）
水口　小園　（煎茶道方円流家元嗣）
◎宗田　好史　（京都府立大学生命環境学部准教授）
山内　　清　（左京区長）

連 携　　連 携　　連 携

左京区役所
区役所経営会議　区長，副区長，各課長，出張所長等
職員プロジェクトチーム　区役所有志職員で構成

左京区行政推進会議
左京区内の行政機関（警察，消防署他）

「大学のまち・左京」推進協議会
区内の６大学

第１回 次代の左京まちづくり会議 を開催しました！

６月３０日に左京区役所において，第１回の「次代の左京まちづくり会議」を開催しました。

会議には，学識経験者や地域で活動されている方々の他，区内の大学に在学中の学生と留学生の方にも公募委員として参加していただきました。会議の座長には，京都府立大学生命環境学部准教授の宗田好史（むねた よしふみ）先生が，副座長には，京都大学大学院地球環境学堂准教授の深町加津枝（ふかまち かつえ）先生が選出されました。

会議では，次期区基本計画の策定に当たって，主な課題やまちへの思い，会議の進め方について等，様々な意見が出されました。

委員の皆様には，ご活躍されている立場から忌憚のない意見をいただき，誠にありがとうございました。

意見交換の内容

主な課題

●緑が多く，四季を大切にしている左京区にとって，**農林業・環境の問題**は非常に重要な課題である。

●静かなまちである半面，夜道が怖いなどの不安もあり，**安心安全のまちづくり**は大切である。また，高齢者にもやさしい**歩きやすいまちづくり**が必要である。

●左京区は交通が不便だという意見が多い。ＬＲＴ（軽量軌道公共交通機関）導入など，**交通問題の解決**に向けての方向性をさぐりたい。

●**山間地域の限界集落問題**の解消は急務である。人が住んでこそ自然は保たれると思う。

●大学生の自転車のマナーの悪さも目立つ反面，**大学との連携**で，何か面白いことができるのではないか。

●**伝統文化の継承**が課題である。大学との連携も視野に入れて解決していきたい。

●**次代を担う子どもたち**に対して，どのような取組を行っていくべきか，長期的な視点で考えたい。

まちへの思い

●左京区は**地域福祉の思いが強く**，京都市の中でも進んでいるように思う。

●左京区は，自然や景観，寺社仏閣，歴史伝統を背景とした産業など，**文化があふれるまち**である。その魅力を**子どもや留学生に対してももっとアピール**する必要がある。

●区民自身が地域の文化を理解し，**文化に対するプライドを高めて**，より高いレベルの観光を目指したい。

●古くからの住民と新しくきた住民が**共存できるまち**にしたい。

会議の進め方

●地域の中で実際に感じたことを**区民の目で**，伝えたい。

●**円卓会議で出た生活に密着した意見を，この会議で総合的にまとめていく**ことでより きめ細やかな計画を作りたい。

宗田座長から

左京区は自然や文化に恵まれており，円卓会議やアンケートの結果からも，**住民の方のまちに対する満足度が高い**と言えます。一方で，自治活動が非常に熱心なところとそうでないところに差があり，**もっと区民の皆さんの力を生かしていくこと**が大切です。

このようにみると，非常に満足度が高いまちでありながら，まだ皆さんが本当に望む形になりきれていない左京区の姿があります。それを皆さんと共に話し合いながら，**２１世紀の左京がどうあるべきか**を考えていきたいと思います。

次期左京区基本計画の策定スケジュール

平成２０年度	平成２１年度	平成２２年度
●現行の左京区基本計画の総括（５月） ●左京区住民円卓会議の開催（１２月，２月） ●新たな左京区基本計画策定に向けての意見募集（１２月～１月）	●次代の左京まちづくり会議の開催（３回程度 開催予定） ●左京区住民円卓会議の開催（１～２回 開催予定） 次期左京区基本計画の骨子・素案の作成	●次代の左京まちづくり会議の開催 ●左京区住民円卓会議の開催 ●パブリックコメントの実施 ●シンポジウムの開催（予定） 次期左京区基本計画の策定